11/29 9:15~12:00 多彩なテーマの分科会 全国の仲間と横浜で交流

❶ 無法な戦争ノー！出撃と屈辱の拠点・米軍基地撤去めざすたたかいの交流

国連憲章を踏みにじるトランプ政権下で進む日本の出撃基地化、日米軍事一体化、訓練激化、基地被害の実態を告発し、各地の運動を交流します。

●基調報告・安保破棄中央実行委員会

会場 **横浜市従会館4階ホール**（横浜市西区宮崎町25）
・JR「桜木町」駅/京浜急行「日ノ出町」駅から徒歩10分

❷ 憲法守れ！ 大軍拡・軍事要塞化ストップ！の運動交流

憲法守れの草の根の運動と、安保三文書見直しによる大軍拡、長射程ミサイル配備や基地強化反対、空港・港湾の軍事化反対などの運動を交流します。

●助言者：石川康宏・神戸女学院大学名誉教授（日本平和委員会代表理事）

会場 **建設プラザかながわ2階ホール**（横浜市神奈川区神奈川2-19-3）・JR「東神奈川」駅から徒歩4分

❸ 大軍拡の道ではなく、国民の暮らし守る政治を

高市政権がすすめる「戦争国家づくり」が、国民生活を根底から変えてしまう危険性を、医療、消費者、中小業者の視点から点検。大軍拡に反対する運動を広げます。

●医労連、生協労連、全商連から報告

会場 **神商連会館4階会議室**（横浜市神奈川区二ツ谷町1-11）
・JR「東神奈川」駅から徒歩5分

❹ 「死の商人」の道を許すな── 軍需産業・武器輸出問題

ドローン、AIの活用で戦争の様相が変化。高市政権は、2026年骨太方針で防衛産業を含めた17分野に370兆円及ぶ投資を決めた。日本の軍需産業の現状と地域からの報告を受け、地域経済と自治への影響を学ぶ。

●助言者：杉原浩司（武器取引反対ネットワーク代表）
報告：愛知県平和委員会　神奈川県平和委員会

会場 **建設プラザかながわ6階会議室**（横浜市神奈川区神奈川2-19-3）・JR「東神奈川」駅から徒歩4分

❺ 「スパイ防止法」、国民監視・抑圧国家づくりを許さない

国家情報局が設置され、「スパイ防止法」の動きが強まっています。それは何を狙い、何をもたらすのか。跳ね返す運動をどう進めるのか、講演と質疑・活動交流を行います。

●助言者：弁護士

会場 **横浜セネックス大会議室**（横浜市神奈川区西神奈川1-6-1 サクラピアビル4F）・「東神奈川」駅から徒歩2分

❻ 自治体を戦争動員の道具にするな、平和の砦に

予備自衛官等兼業特例法など、自治体を戦争国家づくりに組み込む動きを明らかにし、自治体を「平和の砦」とするための職員・住民の運動を交流。

●報告：自治労連、平和委員会

会場 **横浜市従会館3階1・2・3会議室**
（横浜市西区宮崎町25）
・JR「桜木町」駅/京浜急行「日ノ出町」駅から徒歩10分

❼ 教育への自衛隊浸透とのたたかい── 平和教育を子どもたちに

自衛隊の出前授業、職業体験、自衛官募集案内の送付、「まるわかり！日本の防衛」の学校配布…。自衛隊が教育に浸透している状況と、教職員、父母・保護者の押し返す運動を交流します。

●助言者：有田崇浩（ジャーナリスト）

会場 **かながわ労働プラザ4階第第5・6・7会議室**
（横浜市中区寿町1-4）・JR「石川町」駅中華街口（北口）徒歩3分　「関内」駅南口から徒歩8分

❽ 「核基地化NO！── 非核三原則守り、核兵器禁止条約に参加する日本を」

核兵器禁止条約に背を向け、非核三原則の見直し＝核持ち込みをおしすすめようとする高市政権の危険を告発し、核兵器禁止条約参加を求める運動を交流。●報告者：安井正和（日本原水協事務局長）、三井靖広（神奈川県原水協事務局長）、横須賀原水協

会場 **神奈川県地域労働文化会館2F A・B会議室**（横浜市南区高根町1-3）・横浜市営地下鉄「阪東橋」駅から徒歩2分
京浜急行「黄金町」駅から徒歩5分　JR「関内」駅から徒歩15分

❾ 女性参政権80年目のペンライトデモ～半径5メートルから戦争を止めるために

今年は日本の女性参政権の実現から80年。家父長制とのたたかいを振り返り、支配と抑圧への身近な抵抗が戦争への抵抗に結びつくという視点で考えます。

●助言者：太田伊早子弁護士、清末愛砂（室蘭工業大学大学院教授）

会場 **横浜市男女共同参画センター横浜南（フォーラム南太田）大研修室**（横浜市南区南太田1-7-20）
・京浜急行「南太田」駅から徒歩3分

❿ 台湾有事を許さない台湾反戦勢力との交流会

台湾の現状をリアルに知り、「台湾有事」を起こさせないためには何をすべきか、ヒントを学べる会をめざします。市民レベルの国際連帯を進める一助に。

●講師：馮建三（台湾・政治大学ジャーナリズム系兼任教授）

会場 **横浜開港記念会館6号室**（横浜市中区本町1-6）
・JR/地下鉄「関内」駅南口から徒歩10分
みなとみらい線「日本大通り」駅1番出口から徒歩1分

⓫ アメリカ言いなりっておかしくない？日米安保について考えよう

「条約について聞いたことはあるけどよくわかっていない」―様々な問題の背景にある「日米安保条約」を学び、条約廃棄・平和外交の展望について交流します。グループトークも●助言者：永山茂樹さん（元東海大学教授・神奈川県平和委員会代表委員・日本平和委員会代表理事）

会場 **金沢産業振興センター大会議室**（横浜市金沢区福浦1-5-2）
・「JR京浜東北・根岸線「新杉田」駅で乗り換え、金沢シーサイドラインで11分　「産業振興センター」駅より徒歩1分

⓬ 動く分科会 「横須賀軍港めぐり」

乗船し、米海軍や海上自衛隊の艦船などを海上から視察します。下船後、会場をとって解説とビデオ上映。

●8時30分、京浜急行「汐入」駅集合
●別途要参加費



いま、日本の針路が問われています。高市政権が年末までに「安保3文書」を見直し、さらなる大軍拡を推し進め、憲法9条変える動きを強めています。日米軍事同盟を強化し、無法なトランプ政権と一体に戦争する態勢をつくる道です。この動きにストップをかけ、憲法にもとづく平和外交の道へ転換させなければなりません。イラン攻撃の出撃拠点とされ、自衛艦への長射程ミサイル配備が狙われている横須賀・神奈川で開かれる2026年日本平和大会で、学び、交流し、運動を広げましょう。

こんな多彩なプログラムが！

11/28 12:45~15:00 開会集会

（横須賀市文化会館 大ホール）

被爆者の訴えを胸に刻み、パレスチナ支援に身を投じる環境活動家の報告で学び、米国、台湾の市民活動家と交流を深め、「戦争する国」づくりを許さない神奈川と全国の草の根の平和運動を交流します。




環境活動家
武本 匡弘さん


被爆者
丸山 進さん


台湾・政治大学ジャーナリズム系兼任教授
馮 建三さん


米民主的社会主義者
ディラン・グレンツィンガーさん

文化企画 **太鼓集団・荒武者＆神奈川のうたごえ**



11/28 16:00~18:00 学びと交流のつどい ～神奈川から見る平和のいま～

開催地・神奈川ならではの視点から様々な問題を考えます
（横須賀市内各会場）

見開き面を参照

11/28 19:00~20:30 青年のつどい 「ピースシャウト2026 in 神奈川」



（ヴェルクよこすかホール）

11/28 19:00~21:00 うたごえの広場

（横須賀市文化会館 中ホール）
※飲食される方要500円



11/29 9:15~12:00 多彩なテーマの分科会（横浜市内会場）

全国共通の課題を、みんなで考えます



最終面に紹介

11/29 13:30~15:00 閉会集会とパレード 横浜市内で平和をアピール！

（会場は現在、調整中です。）





トマホークミサイル配備反対もアピール

オプショナル企画

●11月27日（金）12：30～　神奈川の基地と戦争をめぐるフィールドワーク

- A コース **オスプレイ・共同訓練の拠点と戦争司令部を視察**　ノース・ドック、厚木基地、キャンプ座間など
- B コース **「死の商人」の工場群とミサイル司令部・補給拠点をめぐる**　三菱重工、日本電気、相模総合補給廠など
- C コース **世界への出撃拠点・横須賀基地をめぐる**　ジャパンマリンユナイテッド（造船会社）、平和の母子像など
- D コース **戦前の「秘密戦」研究所で戦争の歴史を学ぶ**　明治大学平和教育登戸研究所資料館

●11月28日（土）9：30～12：00　横須賀軍港めぐり
乗船し、アメリカ海軍や海上自衛隊の艦船などを海上から視察します。 別途要参加登録

国際シンポジウム

11/14 14:00～17:00
（完全オンライン企画/別途要参加登録）

「戦争ストップ！国連憲章に基づく平和秩序を大国の横暴に抗し、米軍基地撤去、軍事同盟NO！の連帯を」

中面で紹介

詳細は、大会ホームページ掲載の開催要項をご確認ください。参加登録・参加費のお支払いにつきましては、各都道府県実行委員会が集約いたします。お問い合わせはホームページ掲載の各都道府県実行委員会まで。

主催 **なくそう！日米軍事同盟・米軍基地 2026年日本平和大会実行委員会**
〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 日本平和委員会気付
TEL 03-3451-6377 FAX 03-3451-6277 http://www.heiwataikai.info/

11/28 16:00〜18:00 「学びと交流のつどい ～神奈川から見る平和のいま～」

魅力いっぱいの11テーマ

ⓐ 神奈川県内の基地の状況と基地撤去のたたかい

神奈川県内各地（横須賀・ノースドック・厚木・座間相模原）の米軍・自衛隊基地の状況と、イラン戦争に参加した状況や、合同演習の状況を、各地で活動しているメンバーがリアルに報告します。また、高市政権の異常な軍拡路線に抗して、幅広い人たちが結集し、各地で行われている基地撤去・戦争反対・軍拡ノーのたたかいを紹介します。

●報告者：神奈川県平和委員会基地対策委員会

会場 生涯学習センター市民ホール（横須賀市西逸見町1-38-11）
・京浜急行線「逸見（へみ）」駅から徒歩5分

ⓑ 戦争には使わせない仕事のやりがいを交流しよう ～軍事徴用について考える～

自衛隊法で軍事徴用の対象とされるパイロットや港湾・建設・医療労働者の声を聞き、仕事や生活への影響をグループ討論で参加者とともに考えます。

●報告者：宮垣忠（国公労連元委員長）和波宏明（JHU労組・パイロット）／松本高明（横浜港湾労協）／柏木哲哉（県医労連書記長）、建設労連

会場 ヴェルクよこすか第６会議室・第３研修室
（横須賀市日の出町1-5）
・京浜急行線「横須賀中央」駅東口から徒歩5分

ⓒ 気候と平和課題

戦争は海を汚し地球そのものを破壊し続けています。この影響により、地球温暖化問題は深刻な危機に直面しています。「海の中から地球が見える　気候危機と平和の危機」のお話しと併せて、世界3,500人が参加した「不屈の船団」ガザ支援ミッションにてイスラエル軍による海賊行為により支援の人たちが暴力・拷問に直面したことも報告します。

●講師：武本匡弘（環境活動家）

会場 三春町コミュニティーセンター集会室兼体育室
（横須賀市三春町2-12）
・京浜急行線「堀ノ内」駅から徒歩7分


楽しく活発に学び交流します。写真は昨年の愛知・平和大会

ⓓ 交流会 「基地のある街で何が起きている？」軍隊による性暴力

基地がある故に起きている性暴力・人権侵害の実態を共有し、国連の勧告とジェンダー視点から抜本的な対策と被害者をなくす社会を考えます。

●コーデイネーター：清末愛砂（室蘭工業大学大学院教授）
●報告者：キャサリン・ジェーン・フイッシャー（米兵の性暴力事件元原告）
中村晋輔（佐藤好重さん殺害事件元弁護団）

会場 ヴェルクよこすか第一会議室（横須賀市日の出町1-5）
・京浜急行線「横須賀中央」駅東口から徒歩5分

ⓔ 「日本を戦争する国にさせない！ 先制攻撃用ミサイル・トマホークの海上自衛隊配備を止めよう」

横須賀では、2027年、トマホークミサイルと国産長距離ミサイルが海上自衛隊へ配備予定です。全国が戦場になる軍拡の中で、敵基地攻撃を目的とするミサイル配備を止める全国の連帯を作りたいです。

●報告者：新倉裕史（非核市民宣言運動・ヨコスカ）、佐世保、呉、舞鶴、百里基地、他から。
●主催：トマホークアクション2025（横須賀の8団体の共同）

会場 ヴェルクよこすかホール（横須賀市日の出町1-5）
・京浜急行線「横須賀中央」駅東口から徒歩5分

ⓕ 「平和教育はいま ー実践と取り組みの交流」

他国に比べて「戦争にはいかない」と答える子どもたちが圧倒的に多いのはなぜか？戦争と平和を子どもたちがどう受けとめ考え成長するのか、地域・学校からの報告です。

▶私立高校生が考えた平和とは？▶中学校の朗読劇を通して
▶卒業生と朗読劇を創る▶県立高校で「教科通信」を発行して
▶市立高校生のフィールドワークを通して

会場 総合福祉会館視聴覚研修室（横須賀市本町2-1）
・京浜急行線「汐入」駅から徒歩7分

ⓖ 防衛大学校と自衛隊の人権侵害 ～全国の事例の交流～

防衛大学校（神奈川県横須賀市）いじめ裁判や自衛隊内ハラスメント被害を報告。各地のたたかいを激励し合い、軍事化が進む自衛隊の人権を考えます。

●報告者：山本有紀（防大いじめ裁判弁護団）
小西誠（軍事ジャーナリスト）

会場 産業交流プラザ・第2研修室
（横須賀市本町3-27 ベイスクエアよこすか一番館3階）
・京浜急行線「汐入」駅から徒歩1分

ⓗ 医の倫理と戦争

いま医療の現場で何が起きているか。第二次世界大戦で医師が戦争犯罪に加担し事実が隠蔽された歴史と731部隊の問題は、現在の医療制度の問題にも影響しています。
「医の倫理」を掲げて戦争反対の声を上げ続ける医療関係者たちを取材した映画『医の倫理と戦争』を上映し、神奈川民医連の平和学校の取り組みも報告します。

●コーディネイター：神奈川民医連

会場 生涯学習センター（まなびかん）第２学習室
（横須賀市西逸見町1-38-11）
・京浜急行線「逸見（へみ）」駅から徒歩5分

ⓘ 神奈川県での九条を守る取り組み「憲法を守る新しい共同」

神奈川県では、これまで政治活動など考えてこなかった市民から「戦争NO！」の声が噴出し、多くの市民を巻き込む運動になっています。今こそ「九条守れ」「戦争する国にするな」の声を、大きな共同の輪で作り上げましょう。
岡田尚弁護士、清水雅彦日体大教授（予定）と市民運動を担う若者と一緒に考えます。

会場 生涯学習センター（まなびかん）第1学習室
（横須賀市西逸見町1-38-11）
・京浜急行線「逸見（へみ）」駅から徒歩5分

ⓙ ドキュメンタリー映画「父と家族とわたしのこと」上映と監督・出演者の舞台挨拶

戦争からの帰還兵の多くが抱えていた心的外傷後ストレス障害（PTSD）が、家族に及ぼした深刻な傷を描くドキュメンタリー映画。製作・配給：日本電波ニュース社：2026年：127分
★上映開始15時45分、定員300人、別途参加費500円（当日徴収）

●報告者：撮影・監督・制作　島田陽磨、出演した帰還兵家族（横須賀市在住）

会場 横須賀市文化会館大ホール
（横須賀市深田台50番地）
・京浜急行線「横須賀中央」駅東口から徒歩10分

ⓚ 加害責任と排外主義、人権 ～史実から学ぶ～

朝鮮学校や神奈川での外国人の人権侵害の歴史について報告を受け、全国での外国人の人権侵害について交流。加害責任と人権・今日的な排外主義を考えます。

●報告者：①相模湖・ダムの歴史を記録する会
②神奈川朝鮮中高級学校

会場 横須賀文化会館第一会議室
（横須賀市深田台50番地）
・京浜急行線「横須賀中央」駅東口から徒歩10分

11/28 19:00〜20:30 青年のつどい「ピースシャウト2026 in 神奈川」

「平和クイズ」で、各分野の平和の課題を学びつつ、グループトークで参加者の平和についての関心事、考え方、大切にしていることなどを深め合います。全国の青年の要求を結集し、楽しく交流しながら平和を自分事として考えます。ぜひお気軽にご参加ください。

●主な企画／平和クイズ大会、ワールドカフェなどを検討中

会場 ヴェルクよこすかホール（横須賀市日の出町1-5）

11/28 19:00〜21:00 うたごえの広場

全国の平和の思いを、歌声で思い切り交流します！　※飲食される方 要500円

会場 横須賀市文化会館中ホール（横須賀市深田台50番地）
・京浜急行線「横須賀中央」駅東口から徒歩10分

11/27 18:30〜20:30 自主企画 軍拡の時代に「平和に生きる権利」をつかむ ー日韓の市民がつむぐ未来への選択ー

日本全土が戦場になる準備が進むなか、改憲の危機が迫っています。憲法が謳う「平和に生きる権利」を手放さないために何ができるか交流します。

●パネリスト＝・キム・ジンヨン（韓国社会進歩連帯教育長）、・清末愛砂（室蘭工業大学大学院教授、憲法学、ジェンダー法学、アフガニスタン研究）・長谷川拓也（弁護士　自由法曹団神奈川支部　憲法プロジェクトチーム長）
●参加費500円、学生無料

会場 かながわ県民センター2階ホール
（横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2）
・JR「横浜」駅西口・きた西口から徒歩5分

11/14 14:00〜17:00 国際シンポジウム（完全オンライン企画/別途要参加登録）

「戦争ストップ！国連憲章に基づく平和秩序を 大国の横暴に抗し、米軍基地撤去、軍事同盟NO！の連帯を」

大国による無法な戦争が繰り広げられるなか、核兵器のない国連憲章に基づく平和な世界をどう作るのか、軍事同盟と米軍基地に反対する運動をどう発展させるのか、議論を深めます。

●パネリスト＝ニック・ワトキンス（米民主的社会主義者ＤＳＡ国際委員）、イ・ジュンキュ（韓国・フォーラム平和共感研究員）、マリベル・エルナンデス・サンチェス（婦人国際平和自由連盟スペイン支部コーディネーター）、石川康宏（日本平和委員会代表理事）、特別報告者＝ルー・チェンイー（台湾中央研究院欧米研究所研究員）、コーディネーター＝平野恵美子（新日本婦人の会副会長）


パネリスト
米民主的社会主義者ＤＳＡ国際委員
ニック・ワトキンスさん


パネリスト
韓国 フォーラム平和共感研究員
イ・ジュンキュさん


特別報告者
台湾中央研究院 欧米研究所研究員
ルー・チェンイーさん


パネリスト
婦人国際平和自由連盟 スペイン支部コーディネーター
マリベル・エルナンデス・サンチェスさん


パネリスト
日本平和委員会 代表理事
石川 康宏さん


コーディネーター
新日本婦人の会 副会長
平野 恵美子さん